

## 討論 全体を通したグループ討論

労働講座で学んだことを踏まえ、自由に討論を行う。

(討論 50 分、発表 1 グループ 3 分)

### 【女性について】

共に働きやすい職場

接し方がわからない

気を使う

受け入れる体制が無い

今後も採用しないと決めているところも。

女性を生かす配置

現実的に難しい

### 【総括】

若手職員の協議会加入促進

青年層が協議会離れしているところがおおいので

惨事ストレスの対応、人によって受けるストレス違う

## 【労働安全と快適な職場】

だいぶ改善されているけど、まだまだ仮眠室、衛生面など整備されていないところも。

シャワー室

資機材の整備

消防の予算減

安全面や衛生面の予算がつかない現状が難しい。

## 【より良い職場環境を実現！】

この講座を受けた人が職場に持ち帰って、知識を共有することが重要。

- ・ 学習会を開催します。
- ・ 情報を共有します。飲み会や休憩中の会話などでも
- ・ 歴史を伝えます。庁舎立て替えに協議会の意見が反映されたことに感動した。

そういったことを伝えたい。

【今回の講座をどのように単協で活かすか】

消防協の理念をユース世代に伝える！！

まずは単協の組織強化！

男女平等参画

女性との体の構造の差はある、それぞれの特徴を活かした

知識不足を感じた

協議会の意義を学んだ

↓

学んだことを持ち帰って、できるだけ分かりやすく伝える。

多くの人の参加を求める

過去の先輩の活動があったからこそ、今の職場がある。そんなところを見つめ直したい。

レクなど開催して、入りやすい単協を目指したい。

仮眠室、個室、大部屋、ベッド、布団の共有など

男女共同参画、採用できない職場環境、改善必要

女性職員の配置、本人の希望に沿われていない？女性だからマンパワーが足りなくなるという認識は改善せねば。

### 【全体を通して】

労働条件や賃金手当の根拠を知ることができた。

自分たちの職場と比較して、今後の話し合いをしたい。

自分たちのおかれている環境を客観的に知ることができた。

### 【今後の課題】

自分自身がまず知ること。

若い職員に歴史を含め伝えたい。

男女共同参画 まとまりはしなかったが、意識改革が必要と感じた。男女ともに歩み寄って、お互いの長所を活かし、個々の能力がきちんと評価できるようになれば良いのでは。

### 【井の中の蛙にならない】

周囲とのコミュニケーション、意見交換ができるようになれば、フィードバックできるのでは？

横とのつながりを学んだ。知識をもらったので、かえってがんばりたい。

【職場で協議会のことを伝えるには何が必要か？】

飴と鞭

固いことだけじゃなく、スポーツレクや飲み会を通じて、楽しさの中から協議会のことを伝えていく。

未組織は悪いイメージ、協議会は管理職とけんかをする怪しい団体。

オルグを受けると左遷される。

自分たちの生活、家族を守る

他の消防との交流